

エリアデザイン調査特別委員会 報告資料

令和元年 8 月 28 日

報告事項件名	頁
(1) 綾瀬・北綾瀬エリアデザインの実施状況について	1
(2) 花畑エリアデザインの実施状況について	3
(3) 江北エリアデザインの実施状況について	5
(4) 六町エリアデザインの実施状況について	11
(5) 千住エリアデザインの実施状況について	13
(6) 竹の塚エリアデザインの実施状況について	15
(7) 西新井・梅島エリアデザインの実施状況について	16

(政策経営部)

エリアデザイン調査特別委員会 報告資料

令和元年 8 月 28 日

件 名	綾瀬・北綾瀬エリアデザインの取組み状況について						
所管部課名	エリアデザイン推進室 エリアデザイン計画担当課 市街地整備室 まちづくり課						
内 容	<p>1 綾瀬ゾーン</p> <p>(1) 綾瀬駅東口周辺地区まちづくり協議会（第4回）について</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 開催日時 令和元年7月23日（火） 午後6時30分～午後8時30分</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 場 所 綾瀬小学校</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 参加者 地元町会自治会等23名</p> <p style="margin-left: 20px;">エ 内 容</p> <p style="margin-left: 40px;">(ア) 綾瀬駅前開発用地の地元要望及び暫定利用のお願いについて</p> <p style="margin-left: 40px;">(イ) しょうぶまつりのアンケート結果について</p> <p style="margin-left: 40px;">(ウ) まちづくりのワークショップ</p> <p style="margin-left: 20px;">オ ワークショップにおける主な意見</p> <p style="margin-left: 40px;">(ア) 交通環境について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 駅前通りでタクシーやバス、一般車が錯綜しており、危険である。 ・ 駅前交通広場が必要である。 ・ 駅前通りを一方通行化してはどうか。 <p style="margin-left: 40px;">(イ) 商業環境について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 綾瀬のシンボルとなる商業施設が必要ではないか。 ・ 駅前通りでは3階まで店舗等の附置義務を行ってはどうか。 ・ 武道館等の訪問者の回遊性を考慮した店舗誘導をしてはどうか。 <p style="margin-left: 40px;">(ウ) 住環境・防災環境について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 終点駅のため、帰宅困難者対策が心配である。 ・ 水害時における避難が心配である。 ・ 綾瀬小学校、東綾瀬中学校だけで避難所が足りているのか。公共だけで対応するには限界がある。 <p style="margin-left: 20px;">カ 今後の予定</p> <table border="1" style="margin-left: 40px; width: 80%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">年 月 日</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年9月30日（月）</td> <td>まちづくり協議会（第5回）の開催</td> </tr> </tbody> </table> <p>参考 これまでの経緯</p> <p>1 綾瀬ゾーン 平成26年 6月 綾瀬エリアデザイン計画の策定</p>			年 月 日	内 容	令和元年9月30日（月）	まちづくり協議会（第5回）の開催
年 月 日	内 容						
令和元年9月30日（月）	まちづくり協議会（第5回）の開催						

	<p>平成26年 6月 旧こども家庭支援センター跡地の事業公募を開始</p> <p>平成26年11月 優先交渉権者として東京建物(株)を選定</p> <p>平成27年 7月 事業の凍結、東京建物(株)と契約しないことを決定</p> <p>平成27年 8月 住友不動産(株)が駅前の開発用地(旧マリアージュなど)を取得</p> <p>平成28年 8月 旧こども家庭支援センター跡地を綾瀬小学校及び東綾瀬中学校の仮設校舎用地として活用することを決定</p> <p>平成30年 8月 東綾瀬区民事務所の移転完了、運営開始</p> <p>平成30年 9月 あやせ保育園移転完了、開園</p> <p>平成30年11月 綾瀬駅東口周辺地区まちづくり協議会設立</p> <p>平成30年12月 住友不動産(株)の駅前開発が白紙</p> <p>平成31年 3月 綾瀬駅東口周辺地区まちづくり協議会より駅前開発用地に関する要望書を区へ提出</p> <p>平成31年 4月 住友不動産(株)へ地元要望及び暫定利用の要望を提出</p> <p>2 北綾瀬ゾーン</p> <p>平成27年 3月 千代田線北綾瀬駅改良工事に関する施行協定締結</p> <p>平成27年 7月 千代田線北綾瀬駅改良工事着手</p> <p>平成27年 9月 北綾瀬駅周辺町会、自治会より「北綾瀬駅前ロータリー広場に関する要望書」の提出</p> <p>平成29年 2月 北綾瀬駅周辺交通環境改善計画地元説明会の開催</p> <p>平成29年12月 北綾瀬駅周辺地区まちづくり勉強会発足</p> <p>平成30年 5月 北綾瀬駅周辺地区まちづくり協議会設立</p> <p>平成30年 6月 北綾瀬ゾーン意識調査実施(しょうぶまつり)</p> <p>平成30年 8月 北綾瀬ゾーンエリアデザイン計画住民説明会開催</p> <p>平成31年 1月 北綾瀬ゾーンのエリアデザイン計画住民説明会</p> <p>平成31年 1月 北綾瀬ゾーンエリアデザイン計画パブリックコメントの実施(2月28日まで)</p> <p>平成31年 3月 北綾瀬ゾーンエリアデザイン計画策定 千代田線直通運転開始</p>
<p>問題点 今後の方針</p>	<p>1 綾瀬ゾーン 駅周辺のまちづくりについては、協議会を中心に地域の意向を聞きながら検討を進めていく。</p> <p>2 北綾瀬ゾーン 北綾瀬駅前交通広場実現に向け、関係者と協議を進めていく。</p>

エリアデザイン調査特別委員会 報告資料

令和元年 8 月 28 日

件名	花畑エリアデザインの取組み状況について									
所管部課名	エリアデザイン推進室 エリアデザイン計画担当課 市街地整備室 まちづくり課									
内容	<p>1 文教大学東京あだちキャンパスについて 文教大学東京あだちキャンパス建設工事の仮囲いを利用し、工事のイメージアップを図ることを計画している。（下図参照）</p> <p>(1) 期間 令和元年 9 月下旬頃から仮囲いを外すまでの間</p> <p>(2) 内容 ア 文教大学の現役学生の写真や将来の夢などを掲示する。 イ 文教大学出身の著名人を活用し、文教大学を表現したイラストや漫画を掲示する。 ウ 近隣の小学校や幼稚園と連携し、アート作品を掲示する。 ※内容は現在調整中。調整により変更の可能性あり。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="391 1115 1117 1668" style="text-align: center;"> <p>【位置図】</p> </div> <div data-bbox="1114 1348 1436 1646" style="text-align: center;"> <p>【仮囲い写真】</p> </div> </div> <p>参考 これまでの経緯</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">平成 27 年</td> <td style="width: 10%;">1 月</td> <td>花畑エリアデザイン計画を策定</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年</td> <td>3 月</td> <td>UR 花畑団地の約 4.7ha の創出用地に文教大学の進出が決定</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年</td> <td>9 月</td> <td>文教大学が用地を取得</td> </tr> </table>	平成 27 年	1 月	花畑エリアデザイン計画を策定	平成 27 年	3 月	UR 花畑団地の約 4.7ha の創出用地に文教大学の進出が決定	平成 27 年	9 月	文教大学が用地を取得
平成 27 年	1 月	花畑エリアデザイン計画を策定								
平成 27 年	3 月	UR 花畑団地の約 4.7ha の創出用地に文教大学の進出が決定								
平成 27 年	9 月	文教大学が用地を取得								

	<p>平成28年 3月 AB街区間廃道敷地を文教大学に売却</p> <p>平成29年 6月 文教大学と包括的な連携協力に関する基本協定を締結</p> <p>平成29年 8月 特別区長会より、地方創生担当大臣と文部科学大臣に対し、東京23区の大学の新增設抑制、地方移転に関する要望書を提出</p> <p>平成29年 9月 大学の設置等に係る許可基準の一部を改正する告示の施行について文部科学省が通知</p> <p>平成30年 3月 文教大学の理事会にて「東京あだちキャンパス」の名称が正式に決定</p> <p>平成30年12月 文教大学東京あだちキャンパス工事説明会</p> <p>平成31年 4月 文教大学東京あだちキャンパス建設工事着手</p>
<p>問題点 今後の方針</p>	<p>文教大学の予定どおりの開設に向けて、関係所管と綿密に協力していく。</p>

エリアデザイン調査特別委員会 報告資料

令和元年 8 月 28 日

件名	江北エリアデザインの取組み状況について
所管部課名	エリアデザイン推進室 エリアデザイン計画担当課 衛生部 衛生管理課
内容	<p>1 おしべ通り大型貨物自動車等の通行止めの一部解除について 東京女子医科大学（仮称）東医療センター建設工事を実施するにあたり、当該工事車両に限り、おしべ通りの大型貨物自動車等の通行止めの規制解除を以下のとおり実施したので報告する。</p> <p>（1）規制解除に至る経緯</p> <p style="padding-left: 2em;">ア 環状七号線以南のおしべ通りについては、平成11年4月から大型貨物車（車両総重量8t以上）の通行が規制されている。</p> <p style="padding-left: 2em;">イ 大型貨物車を通行させる必要がある場合は、大型貨物車1台ごとに西新井警察署に申請し、許可を受けなければならない。</p> <p style="padding-left: 2em;">ウ 東京女子医科大学の工事については、大型貨物車の許可を随時受けながら工事を進めているが、西新井警察署は事務量を制限するため、1日20台までしか申請を認めていない。そのため東京女子医科大学側は、毎日、西新井警察署へ申請手続きのため通っていた（3年間で延べ数万台を予定）。</p> <p style="padding-left: 2em;">エ 上記のように、事務手続きが非常に煩雑なため、施工事業者から警視庁に相談したところ、当該工事車両に限り、規制を解除することとなった。</p> <p>（2）規制解除区間 別紙1のとおり</p> <p>（3）規制解除の開始時期 令和元年7月6日（土） なお、別紙1のとおり、交通標識（「東京女子医科大学工事用車両を除く」と記載）を4箇所設置完了し、規制を解除した。</p> <p>2 東京女子医科大学（仮称）東医療センター建設工事に伴う統合小学校への土の仮置きについて 東京女子医科大学より、7月26日付で建設工事関連用地として北側の統合小学校用地を使用したい旨の依頼があった。足立区のメリットを精査の上、以下のとおり対応する。</p>

(1) 使用目的

(仮称) 東医療センター建設工事は、水害対策として約 2.5m地盤を高くする予定である。東京女子医科大学は、盛り土に必要な土を当該現場の掘削土を利用したいと考えているが、現場内に掘削土を置く場所が限られている現状がある。

掘削土は処分し、盛り土は新たに購入することも可能であるが、土の運搬車両が増える懸念があるため、土量約 5,000 m³分の置き場として、北側統合小学校用地を使用したい旨の依頼があった。

(2) 足立区のメリット

ア 土の運搬車両が減少することで、交通安全に寄与する（土量約 5,000 m³分で運搬車両約 1,100 台分がおしべ通り及び環状七号線を通行せずに済む）。

イ 環境面に配慮される手法を選択させることでリサイクル推進に寄与できる（東京都建設リサイクルガイドラインで現場間利用を推奨している）。

(3) 使用希望期間及び範囲（別紙 2）

範囲 A 令和元年 9 月～令和 2 年 6 月末まで

範囲 B 令和元年 9 月～令和 3 年 2 月末まで

なお、統合小学校建設工事工程に影響しないように、令和 2 年 7 月以降、使用希望範囲を縮小している。

(4) スケジュール

令和元年 7 月 東京女子医科大学から依頼

令和元年 9 月 公有財産運用委員会にて審査

公有財産運用委員会で貸し出しが適当と判断された場合、北側統合小学校用地を東京女子医科大学に貸し出す。

3 東京女子医科大学東医療センター整備及び運営等協議会（第 4 回）

(1) 開催日時等

ア 開催日時 令和元年 7 月 17 日（水）午後 7 時 30 分から

イ 会場 足立区役所 12 階 会議室 1205 B・C

(2) 議 題

ア 東医療センター移転事業の進捗状況について（東京女子医科大学）

イ (仮称) 江北健康づくりセンターの整備について（足立区）

ウ 地域医療連携に係る足立区医師会各部会の答申について（足立区医師会）

(3) 参加委員 15 名

ア 足立区医師会 2 名

イ 東京都足立区歯科医師会 1 名

- ウ 足立区薬剤師会 2名
- エ 地域住民の代表 2名
- オ 東京女子医科大学 4名
- カ 長谷川副区长（協議会会長）、工藤副区长、政策経営部長、衛生部長

(4) 主な意見等

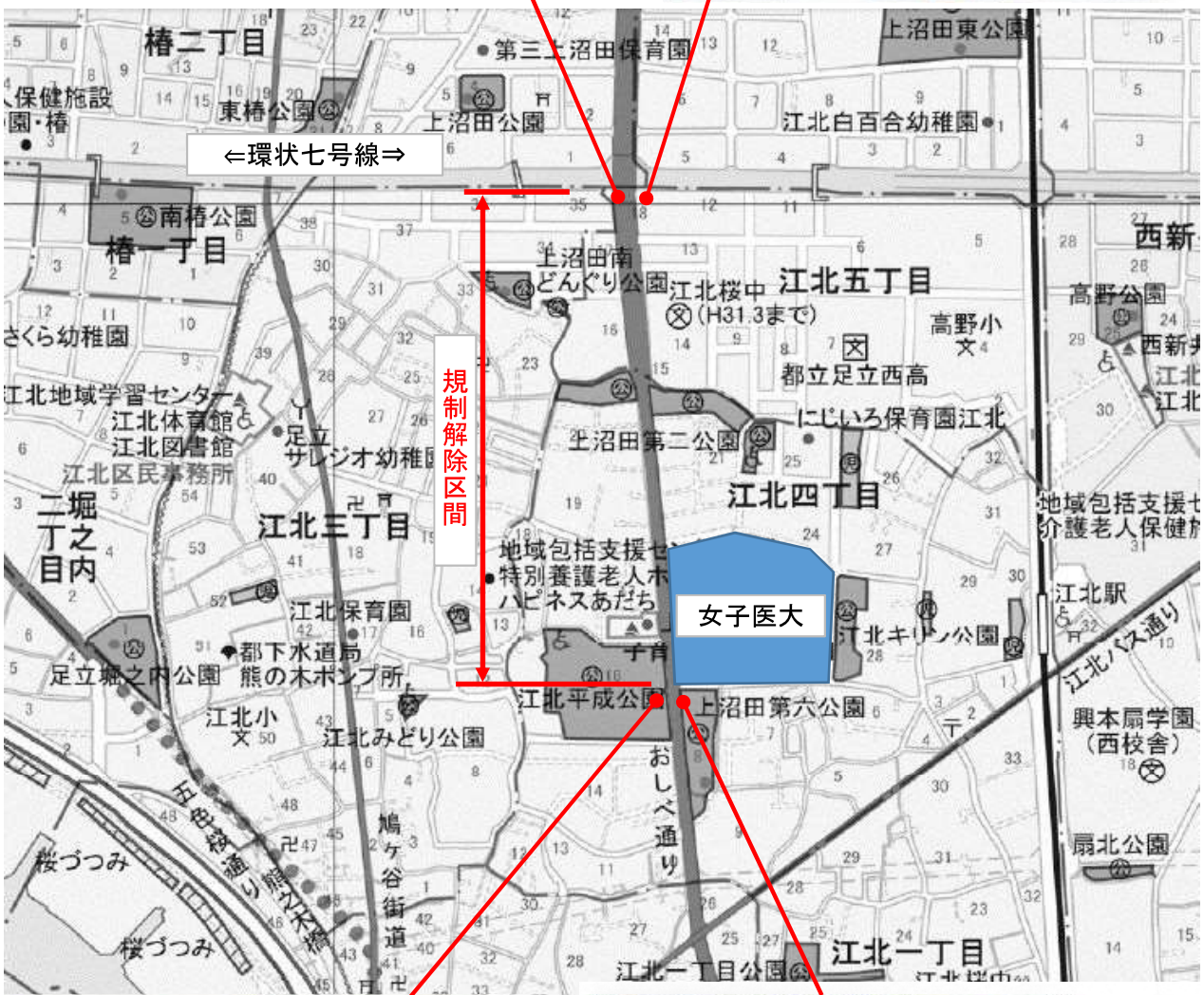
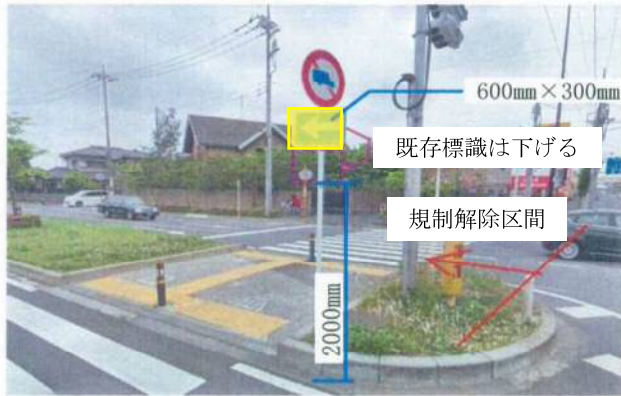
- ア 医師会から、東京女子医科大学との地域医療の連携について、「足立区における病院整備の基本方針」に掲げた「区民が安心できる地域医療の充実」の5つの機能（救急医療・災害時医療・周産期・小児医療・がん診療）を中心に、いかに区民へサービスの提供を行い、相互協力していくか具体的に協議、情報共有できる場の創出を求める意見があった。
- イ 歯科医師会及び薬剤師会から、医師会同様、意見交換や協議する体制（場）づくりを求める意見があった。

参考 これまでの経緯

- 平成27年 4月 東京女子医科大学東医療センター移転の覚書締結
- 平成27年 6月 足立区議会大学病院誘致促進議員連盟の設立
- 平成28年 3月 足立区大学病院施設等整備基金条例の制定、同時に積立金60億円計上
- 平成29年 3月 大学病院施設等整備基金積立金50億円計上
- 平成29年 3月 足立区における病院整備の基本方針を策定
- 平成29年 4月 東京女子医科大学東医療センターの建設及び運営等に関する覚書を締結
- 平成29年 9月 東京都より、江北四丁目21～23番地について、土地活用の意向照会
- 平成29年 9月 足立区から東京都へ大学病院用地、区立小学校及び公園用地として活用の意向があることを要望
- 平成29年12月 江北三・四丁目地区地区計画、江北平成公園、上沼田東公園の都市計画の変更
- 平成29年12月 大学病院施設等整備基金積立金10億円計上
- 平成30年 2月 江北四丁目22、23番地の地下埋設コンクリート構造物等撤去工事完了
- 平成30年 3月 東京都と江北四丁目22、23番地について、土地売買仮契約の取り交わし
- 平成30年 7月 東京都と江北四丁目22、23番地について、土地売買契約を締結
- 平成30年 7月 足立区が江北四丁目22、23番地について、土地所有権を取得




	<p>平成30年 8月 足立区及び足立区議会大学病院誘致促進議員連盟より、東京女子医科大学に対し、東京女子医科大学東医療センター移転に伴う新病院の名称変更に関する要望書を提出</p> <p>平成30年10月 東京都と江北四丁目21番地について、土地売買契約を締結及び土地所有権を取得</p> <p>平成30年11月 江北エリアデザイン計画の策定</p> <p>平成30年12月 東京女子医科大学東医療センターの建設及び運営等に関する基本協定を締結</p> <p>平成31年 3月 東京女子医科大学（仮称）東医療センター工事説明会</p> <p>平成31年 3月 東京女子医科大学（仮称）東医療センターの建設工事着手</p>
<p>問 題 点 今後の方針</p>	<p>東京女子医科大学（仮称）東医療センターの予定どおりの開設に向けて、関係所管と綿密に協力していく。</p>

規制解除区間および規制解除交通標識





凡例

-  : 範囲A (1,900m²) 令和元年9月～令和2年6月末まで
-  : 範囲B (1,400m²) 令和元年9月～令和3年2月末まで
-  : 工事車両搬出入口

エリアデザイン調査特別委員会 報告資料

令和元年 8 月 28 日

件名	六町エリアデザインの取組み状況について
所管部課名	エリアデザイン推進室 エリアデザイン計画担当課 危機管理部 危機管理課 資産管理部 資産活用担当課
内容	<p>六町駅前安心安全ステーションの取組みの進捗状況について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 地域と連携した取組み 六町駅前安心安全ステーションが地域の防犯活動の拠点となるために、オープンする令和2年度末までの期間、施設のPRを行うとともに、地元と連携した取組みを進めていく。</p> <p>(1) 取組み内容 ア 六町駅前安心安全ステーションの普及啓発 イ 防犯活動を担う人材の発掘 ウ 「花壇活動」や「ながらパトロール」など地域に即した防犯活動の試行</p> <p>2 オープンハウス型説明会（街頭説明会）について 六町駅前安心安全ステーションの設計に向けて区民意見を募るため、アンケートを実施する。</p> <p>(1) 開催日時（予定） 令和元年9月20日（金）午後 1時～午後6時 令和元年9月21日（土）午前11時～午後4時</p> <p>(2) 場 所（予定） TX六町駅駅前</p> <p>(3) 周知方法 広報・ポスター・HP・SNS等</p> <p>3 地元検討会の開催について</p> <p>(1) 開催日時 令和元年9月5日（木）午後6時～午後6時40分</p> <p>(2) 場 所 保塚区民事務所</p> <p>(3) 内 容 ア 設計の進捗状況 イ オープンハウス型説明会の周知</p>

	<p>参考 これまでの経緯</p> <p>平成28年 2月 六町駅前区有地に関するサウンディング型市場調査を実施（10者が参加）</p> <p>平成28年 5月 区民説明会（1回）加平小学校 街頭説明会（2回）六町駅改札口横及び保塚地域学習センター</p> <p>平成28年 9月 六町エリアデザイン計画案パブリックコメントの実施（10月17日まで） 区民説明会（2回）加平小学校</p> <p>平成28年12月 六町エリアデザイン計画を策定</p> <p>平成29年 3月 防犯・防災活動拠点整備検討会議（第1回）</p> <p>平成29年 6月 防犯・防災活動拠点整備検討会議（第2回）</p> <p>平成29年 9月 防犯・防災活動拠点整備検討会議（第3回）</p> <p>平成29年12月 ワークショップの開催（町会関係者）</p> <p>平成30年 1月 ワークショップの開催（PTA、地元商店会等）</p> <p>平成30年 2月 防犯・防災活動拠点整備検討会議（第4回）</p> <p>平成30年 8月 六町駅前安全安心ステーション設置に向けた基本的な考え方（案）を策定</p> <p>平成30年 8月 防犯・防災活動拠点整備検討会議（第5回）</p> <p>平成30年10月 防犯・防災活動拠点整備検討会議（第6回）</p>
<p>問題点 今後の方針</p>	<p>六町駅前安全安心ステーションについては、地域の意見を広く取入れながら検討を進めていく。</p>

エリアデザイン調査特別委員会 報告資料

令和元年8月28日

件名	千住エリアデザインの取組み状況について
所管部課名	エリアデザイン推進室 エリアデザイン計画担当課 市街地整備室 千住地区まちづくり担当課
内 容	<p>1 北千住駅東口周辺地区まちづくり連絡会（第64回）について</p> <p>（1）開催日時 令和元年6月27日（木）午後7時～午後8時30分</p> <p>（2）場 所 東京電機大学東京千住アネックス</p> <p>（3）参加者 地元町会自治会13名、商店街5名、 再開発準備組合4名、近隣学校4名</p> <p>（4）内 容</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 北千住駅東口周辺地区まちづくり構想の変更について</p> <p style="padding-left: 40px;">（ア）アンケート調査から浮き彫りになった問題点や要望について</p> <p style="padding-left: 40px;">（イ）平成20年度のまちづくり構想変更後の社会状況の変化と区上位計画の改定について</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 北千住駅前地区市街地再開発準備組合（北側）の報告について</p> <p>（5）主な質疑</p> <p style="padding-left: 20px;">Q1：東口のまちづくりにおいても「協創」の姿勢で実施するのか。</p> <p style="padding-left: 20px;">A1：皆様のご意見をお伺いしながら「協創」の姿勢で進める。</p> <p style="padding-left: 20px;">Q2：説明会等において絵やイラストで分かりやすくしてほしい。</p> <p style="padding-left: 20px;">A2：できる限り見える化をして分かりやすい説明を心がける。</p> <p>2 千住大川端地区（A工区）開発推進連絡会分科会（第7回）について</p> <p>（1）開催日時 令和元年7月10日（水）午後4時～午後5時</p> <p>（2）場 所 東武鉄道株式会社本社</p> <p>（3）参加者 東京製鐵(株)4名、岡田商事2名、東武鉄道(株)6名、足立区7名</p> <p>（4）主な内容</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 学校用地の必要性</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 諸制度の改正</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ 事業に向けたスケジュール</p> <p style="padding-left: 20px;">エ 開発地域内の道路について東京都・警察と協議を行う必要性</p>

	<p>参考 これまでの経緯</p> <p>1 千住一丁目再開発 平成26年 6月 千住一丁目地区第一種市街地再開発準備組合設立 平成27年 7月 都市計画決定 平成28年 4月 組合設立認可 平成28年12月 権利変換計画認可 平成29年 1月 除却工事着手 平成29年10月 除却工事完了 平成29年11月 工事着手 平成30年 3月 再開発組合が千住一丁目町会、千住二丁目町会及び千住本町商店街振興組合と風環境、多目的室利用に関する覚書を締結</p> <p>2 千住大橋地区 平成18年 3月 住宅市街地総合整備事業開始 平成24年 4月 千住大橋さくら公園開園 平成26年 2月 駅前広場完成 平成26年 4月 ポンテポルタ開業 平成28年12月 千寿小学校仮校舎建設 平成29年 3月 隅田川スーパー堤防全面開放</p> <p>3 北千住駅東口再開発 平成28年 8月 北千住駅東口地区市街地再開発準備組合設立(南地区) 平成29年 8月 北千住駅前地区市街地再開発準備組合設立(北地区)</p>
<p>問題点 今後の方針</p>	<p>再開発等の進捗状況を注視していく。</p>


エリアデザイン調査特別委員会 報告資料

令和元年 8 月 28 日

件 名	竹の塚エリアデザインの取組み状況について
所管部課名	エリアデザイン推進室 エリアデザイン計画担当課
内 容	<p>1 竹の塚エリアデザイン計画について エリアデザイン計画策定に向け、まちの現状把握及び分析を別添資料「竹の塚関連」のとおり報告する。</p> <p>参考 これまでの経緯</p> <p>1 竹ノ塚駅付近鉄道高架化 平成23年 3月 都市計画決定 平成23年12月 事業認可 平成24年11月 工事着手 平成28年 5月 下り急行線高架化 平成31年 1月 事業認可変更（期間延伸）</p> <p>2 まちづくりについて 平成20年12月 竹ノ塚駅周辺地区まちづくり構想策定 平成23年 3月 区画街路第14号線及び東口駅前広場 都市計画決定 平成23年12月 区画街路第14号線事業認可 平成26年 3月 竹ノ塚駅周辺地区（中央ブロック） 地区まちづくり計画策定 平成27年 3月 区画街路第14号線事業認可変更（期間延伸） 平成27年 3月 竹ノ塚駅周辺地区（中央ブロック） 地区計画（素案）説明会（1回目） 平成29年 3月 区画街路第14号線事業認可変更 （区域変更、期間延伸） 平成29年 3月 竹ノ塚駅周辺地区（中央ブロック） 地区計画（素案）説明会（2回目） 平成29年 7月 竹ノ塚駅中央地区地区計画（原案）説明会 平成29年11月 竹ノ塚駅中央地区地区計画決定・告示 平成31年 2月 竹ノ塚駅周辺エリア都市再生検討会トップ会議</p>
問 題 点 今後の方針	<p>1 鉄道事業者との連携や国・都の積極的な協力を得て、早期の完成を目指す。</p> <p>2 鉄道高架化に合わせた魅力あるまちづくりの早期実現に向け、エリアデザイン計画の策定を行う。</p>

エリアデザイン調査特別委員会 報告資料

令和元年8月28日

件名	西新井・梅島エリアデザインの取組み状況について				
所管部課名	エリアデザイン推進室 エリアデザイン計画担当課 市街地整備室 まちづくり課、中部地区まちづくり担当課 みどりと公園推進室 みどり推進課 建築室 住宅課				
内容	1 東武鉄道との検討会（第6回）の開催状況について (1) 開催日 令和元年7月18日（木） (2) 主な検討事項 ア 東武ストア西新井店の解体工事の進捗について イ 西新井駅西口の交通広場を始め駅周辺整備に係る事項について (3) 今後の予定 <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse; width: 80%;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">年 月 日</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年9月12日(木)</td> <td>検討会（第7回）の開催</td> </tr> </tbody> </table> (4) 案内図  <p style="margin-left: 20px;">(参考) 西新井トスカ東館等の建替えに関する相談について ア 相談日 令和元年7月8日（月） イ 相談者 西新井駅東口マンション管理組合役員 東武鉄道(株) ウ 相談内容 建替えに関する行政協議の進め方について（容積率緩和、助成金等）</p>	年 月 日	内 容	令和元年9月12日(木)	検討会（第7回）の開催
年 月 日	内 容				
令和元年9月12日(木)	検討会（第7回）の開催				

2 西新井駅東口周辺地区まちづくり協議会（第1回）の開催結果について

(1) 開催日時 令和元年8月9日（金）午後6時～午後7時10分

(2) 開催場所 梅島第一小学校

(3) 参加者 地元町会自治会等10名 まちづくりカウンセラー1名

(4) 内 容

ア 協議会の設立について

イ 地区の現況と課題について

ウ アンケート調査の実施について

(5) 主な質疑

Q：西新井公園の計画について、区で複数案を提示して欲しい。

A：区から案を提示しながら意見をいただくようにする。

「緑の基本計画」において公園の考え方をまとめる。

(6) 今後の予定

年 月	内 容
令和元年10月頃	まちづくり協議会（第2回）の開催

3 西新井・梅島エリアデザイン計画について

(1) アンケート結果について

まちの現状や将来像について意見を募るため、以下のとおりアンケート調査を実施したので、結果を報告する。

ア 日時 令和元年7月19日（金） 午後 3時～午後8時
令和元年7月27日（土） 午前11時～午後4時

イ 場所 梅島駅高架下の薬局前、西新井駅西口付近

ウ 総数 805件

(ア) 7月19日 470件

(イ) 7月27日 335件

エ 回答者

(ア) 住所 区内在住 47.6% 区外在住 47.7%
不明 4.7%

(イ) 年齢層

10代以下 4.7% 20代 7.8%

30代 13.2% 40代 23.1%

50代 20.2% 60代 15.5%

70代以上 12.4% 無回答 3.1%

オ まちの評価（5段階評価：最高5点、最低1点）

- (ア) 交通の利便性（鉄道・バス） 3.9点
- (イ) 買い物の利便性（日用品） 4.0点
- (ウ) 安全性（防災） 3.1点
- (エ) 安全性（防犯） 3.0点
- (オ) 地域活動への参加しやすさ 3.0点
（自治会・サークル・ボランティア活動等）
- (カ) 公共施設の利用しやすさ 3.3点
- (キ) 道路のネットワーク 3.0点
（東武線の横断・環七への交通の便等）
- (ク) みどり・公園の充実度 3.3点
- (ケ) 文化や体験できる施設の充実度 3.2点

カ まちづくりに必要と思うもので、多く選ばれた意見

(ア) 西新井駅周辺の整備について

- 1位 駅ビル 66.3%(534件)
- 2位 駅東西自由通路 46.1%(371件)
- 3位 西口駅前広場 30.6%(246件)

(イ) 通勤・通学・買い物に使う道路の整備について

- 1位 梅島～西新井駅で東武線を横断する道路・通路 57.9%(466件)
- 2位 西新井駅西口広場 32.8%(264件)
- 3位 西新井駅東口広場 20.0%(161件)

(ウ) 西新井公園の大きさについて

- 1位 実現可能な範囲まで計画を縮小して欲しい 38.3%(308件)
- 2位 計画通り進めてほしい 34.4%(277件)
- 3位 現在開園している公園のみでいい 21.9%(176件)

(エ) 西新井公園に期待するものについて

- 1位 防災・避難場所 57.8%(465件)
- 2位 子供の遊び場 37.3%(300件)
- 3位 地域住民の交流の場 19.8%(159件)

(オ) 都営梅田八丁目アパートの跡地の活用について

- 1位 図書館 47.8%(385件)
- 2位 子育て支援施設 31.4%(253件)
- 3位 高齢者支援施設 22.5%(181件)

(2) 今後の予定

- ・令和元年 8月29日（木）午後7時～
住民説明会（こども支援センターげんき）

	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年12月 エリアデザイン計画（案）の策定 住民説明会 パブリックコメントの実施 ・令和2年 3月 エリアデザイン計画策定 <p>4 都営梅田八丁目アパート創出用地について 令和元年7月22日、東京都庁にて、副区長から東京都住宅政策本部へ創出用地の取得に向けた要望書を提出した。</p> <p>参考 これまでの経緯等</p> <p>1 西新井駅周辺について 平成27年 1月 西口駅前広場の都市計画変更 平成28年 2月 東西自由通路について、東武鉄道、イオンリテール及び区の三者で勉強会を開始（現在休止） 平成30年 4月 既存通路活用案で協議を継続することを決定 令和 元年 7月 東武ストア西新井店解体着手</p> <p>2 都市基盤について 昭和32年12月 西新井公園の都市計画決定 昭和41年 7月 補助第255号線の都市計画決定</p> <p>3 都営梅田八丁目アパートについて 平成20年度 建て替え工事着手 平成29年7月 既存建物（創出用地）の解体完了</p> <p>4 事業中の都市基盤 ・主要区画道路② 令和2年度完了予定 ・補助第138号線 令和3年度完了予定</p>
<p>問 題 点 今後の方針</p>	<p>1 西新井駅西口駅ビル建替え等について、検討会の開催等により東武鉄道との調整を継続する。</p> <p>2 西新井駅東口周辺地区のまちづくり計画策定のため、協議会運営の準備を行う。</p> <p>3 エリア内のさまざまな変化をチャンスと捉え、今年度内にエリアデザイン計画を策定し、まちの魅力を高めていく。</p>